

フォトマスター検定 団体受験制度について

公益財団法人 国際文化カレッジ

フォトマスター検定事務局

【概要】

1. 5名以上の受験者が集まれば「団体受験」として受験申込が出来ます。

※ 一般会場で個人受験者とともに受験することもできますし、次項のように準会場（自主会場）を設けての受験も可能です。受験申込はとりまとめ責任者の方が行ってください。

2. 受験会場と試験官・副試験官の手配が出来れば、検定事務局認可の準会場（自主会場）を設けて受験することも可能です。

※ 1 学校の教室・会社の施設・ホールなど、受験に適した会場を用意できること。

※ 2 試験官および副試験官は、当日の受験者でないことが必須です。

（検定事務局では、会場使用及び試験官に関わる経費は負担しません）

※ 3 準会場（自主会場）で受験する場合も、試験実施の日程・時間等は一般会場と同一です。

ただし、準会場（自主会場）が設けられる団体で、業務の都合等により規定の実施日に受験が困難な場合は、登録することにより、特別日程として翌日の月曜日、または火曜日に別問題での受験が可能です。

3. 検定料の割戻しがあります。

※ この「割戻し」とは、団体受験のとりまとめ責任者の方の募集手数料、または準会場の会場使用料に充当することを前提に、検定事務局への送金額を減額するものです。調整率は、準会場受験と一般会場受験で異なります。

A 準会場（自主会場）受験の場合＝受験料の10%（とりまとめおよび会場費等の諸経費補助）

（検定事務局では、会場使用、試験官手配に関わる経費は負担しません）

B 一般会場受験の場合＝受験料の5%（とりまとめ等の諸経費補助）

（準会場（自主会場）を設けられない場合は一般会場で受験してください）

4. 準会場(自主会場)受験で、学校等を会場として学生の方が3級を受験する場合に限り、「学割」が適用されます。

3級の一般受験料4,500円のところ、3,500円の特別料金になります。

※検定料の割戻しはありません。

【団体受験 全体の流れ】

1 : 団体登録

とりまとめ責任者の方が「団体受験 Web 登録マニュアル」に従って、団体登録を行います。

※過去に登録されている場合は、2にお進みください。

2 : 受験申請

受験申込開始日以降に団体のマイページ(団体ページ)にログインして、今開催の受験申請をします。

※準会場での受験を予定している場合は、試験会場・試験官の手配をして、準会場情報の登録、試験官情報の登録も必要です。

3 : 受験者情報の登録

受験者情報を入力する Excel ファイルをダウンロードし、必要事項を入力、受験申込み締め切り日までにアップロードしてください。

4 : 受験料のお支払い

郵便振替での送金、請求書に基づく銀行振込によるご送金のいずれかが選択可能です。

受験者人数が確定(受験者情報のファイルのアップロード済)しましたら、ご請求に関する下記の内容を検定事務局までメールでご連絡ください。

メール内容：①団体名

②会場種別(一般会場／準会場)

③受験料計算シート[Excel ファイル]の添付(受験級別人数と受験料合計)

④送金方法(郵便振替／請求書に基づく銀行振込)

ご連絡に基づいて、郵便振替用紙、または請求書をお送りします。

メール送信先：pm-kentei@kokusai-bc.or.jp

5 : 10月中旬に試験実施マニュアル等の資料のダウンロード(準会場受験団体のみ)

準会場で試験を実施していただくための試験実施マニュアル等の資料のダウンロードをし、試験官の方に配布、よく読んで準会場での試験実施に備えてください。

6 : 受験票のダウンロード

11月初めにとりまとめ責任者の方が、受験者全員分の受験票(pdf ファイル)をダウンロードして、受験者に配布してください。

7 : 試験日の前週に試験実施用荷物の受取り(準会場受験団体のみ)

宅配便にて試験実施用荷物を荷物受取担当者宛に発送しますので、受け取り・保管をお願いします。

8 : 試験実施(準会場受験団体のみ)

試験官の試験会場到着、試験実施終了の検定事務局への連絡・報告。

9 : 試験終了後(準会場受験団体のみ)

解答記入済み解答用紙、試験資材などの返送。検定事務局への返送終了報告。

10 : 試験結果発表

12月下旬にフォトマスター検定ホームページで合格者受験番号の発表、団体のマイページ(団体ページ)で試験結果確認。

11 : 試験結果通知

翌年1月初め。指定された方法(個人宛／とりまとめ責任者宛)で試験結果通知を発送します。